

心のバリアフリー啓発イベントについて

1. 背景

令和元年度から小学生を対象に実施している「心のバリアフリー教室」は、「心のバリアフリー」の啓発に一定の効果を上げており、若年層への啓発として有意義な取組となっています。

一方で、令和6年度に本市が実施したアンケート結果では、若年層以外の世代において「心のバリアフリー」に対する認知や理解が十分ではない状況が明らかになっています。

このため、今後も「心のバリアフリー教室」を継続していくことに加え、若年層以外の世代に向けた「心のバリアフリー」の啓発に取り組む必要があると考えています。

2. 展示・体験型イベント

(1) 目的

- ・来場者が「心のバリアフリー」に触れることで、意識・行動の変化につながるきっかけづくりの場とする。
- ・年齢を問わず気軽に参加できる展示・体験型イベントとすることで、幅広い世代に対する啓発の場とする。

(2) 開催概要

- ・日 時 令和8年8月25日（火）11：00～15：00
- ・場 所 イオン茅ヶ崎中央店 1階 正面エントランス付近イベントスペース

(3) 内容（予定）

(ア) 体験型ミニワーク

■ 利き手ではない手でチャレンジ

- ・利き手とは反対の手で文字や図形を描く体験
- ・日常動作の難しさを疑似体験し、他者理解を促進

■ インスタントシニア体験（協力：茅ヶ崎市社会福祉協議会）

- ・高齢者の身体機能や心理的制約を疑似体験
- ・配慮や行動の工夫の必要性を学ぶ

(イ) 展示・学習コンテンツ

- ・心のバリアフリーに関するポスター展示
- ・バリアフリークイズ
- ・参加型ワーク「心のバリアフリーの木」

※昨年度の実施結果を踏まえ、基本的な構成を継続して実施します。

※来場者には記念品を用意する予定です。

3. 課題

昨年度の展示・体験型「心のバリアフリー」啓発イベントについては、来場者数が約 20 名にとどまり、より多くの方に参加いただくための工夫が課題となりました。

その要因として、開催情報が市民全体に十分に届いていなかったことや、周知媒体・手法が限定的であったことが考えられます。

4. 本市民部会での協議事項

今年度のイベント実施に向けては、少しでも多くの方に来場していただけるよう、本市の広報紙やホームページへの掲載、SNS による情報発信を行います。

これらに加え、さらなる周知の充実及び参加促進を図るため、効果的な周知方法や実施手法について、ご意見・ご提案をいただきたいと考えています。